

# 筑豊小児科医会会報

Vol.210 2024.7



## Contents

- ◇ 今月のトピックス（小児センター 主任 中尾里美）
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2024年5月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）  
（代表）TEL：0948-22-3800

## 今月のトピックス (小児センター 主任 中尾里美)

平素よりご高配を賜り感謝申し上げます。小児センターは、看護師3名、小児救急認定看護師1名、事務3名です。認定看護師が外来と病棟で活動しており、患児・家族の継続的なサポートを行っています。通常の小児科・小児外科診療に加え、重度心身障害児や虐待・心理・発達その他複数の専門診療を行っており、私達も幅広い知識が求められます。そのため、特定行為研修受講前事前学習制度へ参加するなど知識の向上に努めています。

当院小児科スローガン『子供は未来、すべては子どもたちのために』を念頭に置き看護を行っています。定期的に採血などの穿刺を行う患児に、局所麻酔薬を含んだ外用薬『エムラパッチ』を貼ることで疼痛緩和を図り、恐怖心を与えない工夫をしています。未来ある子どもに看護を提供していくうえで重要なことは、「患児が病気と共に健やかな成長が出来る環境を整えること」だと考えています。注射を頑張れた経験を一つの成功体験として成長に繋がれば良いと願っています。これからも患児・家族に対する尊厳と敬意を持ち、病棟や他職種のみなさん、地域の関連施設と連携を取りながら『まごころ看護』が提供できるようスタッフ一同努力して参ります。

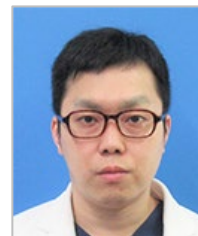


## 研修医のご紹介

### ● 総合診療科 専攻医 1年目 さくらいこうへい 桜井 浩平

7月から3ヶ月間お世話になります。飯塚・穎田総合診療専門医プログラム1年目の桜井浩平です。地元の福岡県豊前市で、父と精神科病院を経営しております。久留米大学を卒業し、初期研修を終えてから、産業医科大学にて精神科医を6年間勤めました。

精神科患者様の外来、入院ニーズの多様化を感じており、現在のプログラムで研鑽を積んでいるところです。3歳男児、5歳女児の父でもあります。小児科研修を通して、小児の発達、乳幼児健診の仕組み、小児てんかん診療、社会支援の方法、父母のメンタルヘルスなどについて学び、地元の医療に還元していければと思っております。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



### ● 初期研修医 2年目 まきのさわこ 牧野 佐和子

研修医2年目の牧野です。小児医療は、子どもの成育に関わり、その後の人生に大きく影響するものだと私は考えます。また、子どもが元気であるには、まず大人が元気であることが必要です。

私は小児医療を通して、子どもから大人の心身の健康に貢献し、包括的に地域のご家族の幸せを守りたいと考えています。初期研修ローテでは多くのことを経験し、勉強したいです。短い期間ではありますがご指導よろしくお願いいたします。



● 初期研修医 1年目 <sup>いしだだいすけ</sup> 石田大祐

研修医1年目の石田大祐と申します。九州大学出身で大学時代はバイトとバドミントンに明け暮れていました。

小児科にはとても興味があり、小児特有の疾患や、大人との違いを意識しながらたくさんの方のことを吸収していきたいです。ご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、ご指導のほどよろしく申し上げます。

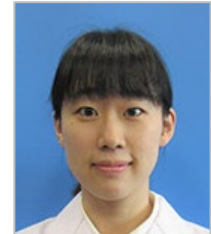


● 初期研修医 1年目 <sup>しおせはるか</sup> 塩瀬遥佳

初期研修医1年目の塩瀬遥佳と申します。福岡市で生まれ育ち、活気がありつつ穏やかな筑豊に惹かれ飯塚病院に参りました。

小児科では、小児に特徴的な疾患を診て、最適な治療を考えるのはもちろんですが、患者さんと保護者の方への接し方や信頼関係の築き方を学びたいと考えております。5週間と非常に短い期間ですが、意義ある研修になるようこの地域の医療に向き合って、日々精進して参ります。

未熟で至らない点もありますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



## 飯塚病院 月間診療のまとめ 《2024年5月》

●入院患者数 123人 ●外来患者数 957人 ●救命救急センター受診者数 85人

●新生児センター入院患者数 12人 ●分娩件数 32件 ●手術件数 8件

●主要疾患数（退院患者数：103人）

肺炎・気管支炎	20	痙攣及びてんかん	7	急性胃腸炎	7
低出生体重児	7	新生児呼吸障害・心血管障害	4	新生児感染症	2
喘息	1	髄膜炎	1	高ビリルビン血症及び黄疸	1
急性上気道感染症	1	その他	52		

●5月紹介件数（五十音順）

小児科：130件			小児外科：16件		
①	飯塚市立病院	10	①	飯塚市役所 小児家庭課 母子保健係	2
	穎田病院	8		栗原小児科内科クリニック	
②	松尾ファミリークリニック		6	③	あざかみこどもクリニック
	宮嶋医院	有松病院			
⑤	嘉麻赤十字病院	5	③	いづかこども診療所	1
	こどもクリニックもりた			くわの内科・小児科医院	
⑦	田中医院	5		こどもクリニックもりた	
	平野医院		ささきこどもクリニック		
	弥永内科小児科医院		社会保険田川病院 他5件		

## 小児科関連勉強会のご案内

---

■7、8月の筑豊小児科医会勉強会は休会とさせていただきます。

### AI-CAP 通信

---

虐待防止委員会としての活動とは離れますが、先日、息子たちの通う地元の小学校でもプール開きもあり、水遊びの季節となりました。

小児科救急診療では、溺水は一定の割合で対処しなければいけない代表的な事故のひとつではありますが、記憶に新しいもので、昨年2023年の夏休み初日、犬鳴川水系で小学6年生の女児3人が溺水する事故がありました。事故現場は新規に護岸工事された場所でもあり、地元の人にも事故の予想が付きにくかった場所とも伝え聞いています。(2023年7月21日NHK報道より)

昨今の水害の激甚化により、至る所で護岸工事がなされている場所も多く、来月に控えた夏休み入り後には、身近な所から水難事故予防に気をつけなければと考えます。事故予防や救助法に関しては、水難学会 齊藤秀俊先生のコメントが参考になり、一度、講演などのお話を聞いてみたいなと思いました。

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL : 0948-88-8220 (直通) FAX : 0948-88-2806

## Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

こんな話があります。ある日曜日の朝。地下鉄の乗客は皆、静かに座っていた。そこに一人の男性が子ども達を連れて車両に乗り込んできた。すぐに子どもたちは騒ぎ出し、それまでの静かな雰囲気は一瞬にして壊されてしまった。しかし、男性は座って目を閉じたまま、周りの状況に全く気がつかない。子ども達は大声を出し、物を投げ、人の新聞まで奪い取ったが、男性は何もしようとしなかった。周りの人は苛立ち、ある人が彼に向かってこう言った。「あなたのお子さんが皆さんの迷惑になっていますよ。もう少し大人しくできませんか」。彼は目を開けると、もの静かな声でこう返事をした。「ああ、本当だ…どうにかしないと……。今、病院からの帰りなんです。一時間ほど前に妻が、あの子たちの母親が亡くなったものですから、子どもたちも混乱しているみたいで…。父親の話聞いた乗客は怒りが収まり、親子に協力できることはないか考えるようになった、というパラダイムシフトの例として挙げられた物語です（『7つの習慣』より一部改変）。子どもたちの行動は何も変わらないのに、受け取る私たちが相手の物語（ナラティブ）を共有することで全く印象が変わってしまう。このようなことはよくあるのではないのでしょうか。“ナラティブ”は、医療現場において医療従事者が患者さんの物語を聞き、患者さんの視点で受け止めることで良い関係を築き、満足できる医療を行うためのキーワードになっています。

ところで、発達外来では患者さんは子ども、話をするのはお母さんということが少なくないのですが、この時、ナラティブを語るのはお母さんです。しかし、そこで語られるのは母親のナラティブであり、子どものそれと同じではありません。母親が理解できない子どもの行動について母や子、時には学校の先生に話を聴き、行動を観察して、皆が納得できるナラティブを紡ぐのが私の仕事です。最近、医者は作家に似ているなあと思うようになりました。子ども達の真のナラティブからずれないための謙虚さとハッピーエンドを作家の信条として、今後も創作活動(?)に励みたいと思います。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



# 外来診療担当表

2024年7月1日現在

※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	荒木潤一郎 嘉村拓朗 松行圭吾	神田 洋 大矢崇志 坂口万里江 田中祥一朗	坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 田中祥一朗 松行圭吾	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
	再診	岡松由記※ 荒木潤一郎 嘉村拓朗 松行圭吾	神田 洋 大矢崇志 坂口万里江 田中祥一朗	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 坂口万里江 田中祥一朗 松行圭吾	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
小児外科	初診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
	再診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
<b>専門外来：予約・紹介状必要</b>						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2,4)	-	-	-
内分泌外来	-	-	西岡淳子 (第2)	-	-	八ツ賀秀一 (第1または第2) 西岡淳子 (第4)
腎臓外来	-	荒木潤一郎	-	-	-	荒木潤一郎 (第3)
血液内科外来	-	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4)
アレルギー外来	-	-	-	田中 祥一朗	-	-
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	-	担当医
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	-	担当医	-